

石鳥谷会が実践する地域貢献事業

社会福祉法人 石鳥谷会（岩手県）

住 所 〒 028-3101
岩手県花巻市石鳥谷町好地 14-10

T E L 0198-45-6730

U R L <http://www.ishidoriyasou.jp/>

経 営 理 念 日々すべての人々とともに
感謝の気持ちを忘れず
しあわせを築く道を歩みたい

**事 業 内 容
及 び 定 員** 特別養護老人ホーム（従来型 60 名、ユニット型 30 名）1 か所
短期入所（10 名）1 か所
認知症グループホーム（18 名）1 か所
デイサービス（30 名）1 か所
認知症対応型デイサービス（12 名）1 か所

収 入 (法人全体) 平成 29 年度決算	①社会福祉事業	585,189,699 円
	②公益事業	0 円
	③収益事業	0 円

職 員 数 120 名（非常勤含む）
(法人全体)

**当 面 する
経 営 課 題** 介護人材不足への対応、施設設備の老朽化

石鳥谷会が実践する地域貢献事業



岩手県 花巻市
社会福祉法人 石鳥谷会

～目次～

- 1 法人の概要
- 2 取り組みの経緯
- 3 実践までの流れ
- 4 地域貢献事業の実践
- 5 事業紹介
- 6 活動の成果

1 法人の概要

- ・法人名 社会福祉法人石鳥谷会
- ・所在地 花巻市石鳥谷町好地
- ・代表者 理事長 高橋信夫
- ・基本金 300万円
- ・理事6名 監事2名 評議員7名
- ・従業員数 120名

〔事業内容〕

- ・特別養護老人ホームいしどりや荘（従来型） 定員60名
- ・特別養護老人ホームいしどりや荘（ユニット型） 定員30名
- ・いしどりや荘（短期入所） 定員10名
- ・指定居宅介護支援事業所
- ・いしどりや荘デイサービスセンター 定員30名
- ・グループホームいしどりや荘 定員18名
- ・認知症対応型いしどりや荘デイサービスセンター 定員12名

【石鳥谷会会章】



石鳥谷会の頭文字「I」をモチーフに、「ハート」と「人」を組み合わせ、利用者
とコミュニケーションを図り、やさしくお
世話をする姿をイメージしています。

2 取り組みの経緯

この取り組みは、介護報酬改定や制度改正、地域包括ケアシステムに本会がどう取り組んでいくか検討する為、平成26年に総合企画室を設置。毎月の会議や全職員へのアンケート、関係機関との情報交換を通し、本会のもつ資源を活用して地域貢献を果たし、地域の理解と信頼を得ることを目的に取り組みました。

ここであえて「公益的な取組」ではなく「地域貢献」としているのは、社会福祉法による「地域における公益的な取組」に該当するか否かを基準に考えるのではなく、あくまで地域が必要とすることは何か、本会が出来る事は何かを基準に考えた結果、「地域貢献」という文言を使用しました。

3 実践までの流れ

1 総合企画室の設置

各部署管理者等を中心に総合企画室を設置。
現在は経営企画室として様々な課題を検討しています。

2 職員アンケートの実施

職員全員に本会の強みは何かアンケートを実施。

3 市社会福祉協議会との連携

市社協担当者と地域貢献について相談。
市社協が運営する各地区サロンや介護教室等に職員を講師として派遣し、参加者から色々な話を聞きました。
また、市社協が実施する生活困窮者自立支援事業への協力について協議しました。

4 新規事業の検討

本会の強みを活かした事業を検討し、「緊急避難場所提供事業」や「認知症サポート事業」などの事業を企画しました。

4 地域貢献事業の実践

1 目的

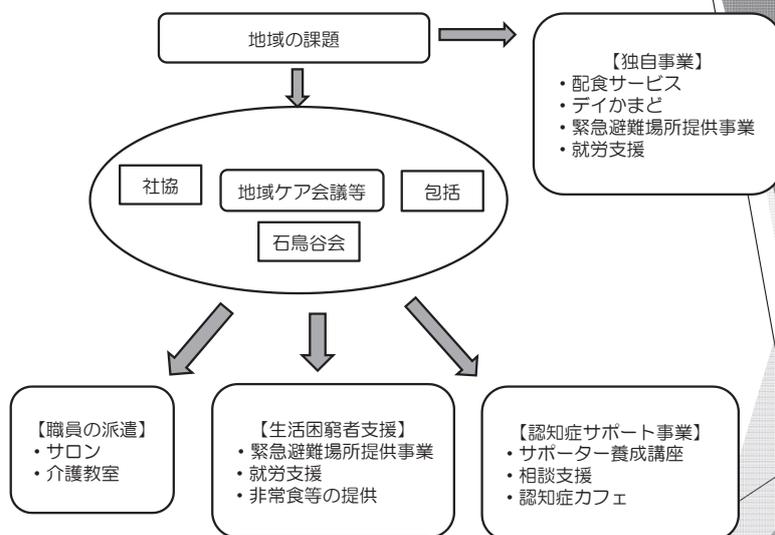
社会福祉法人の役割である地域貢献について、石鳥谷会がもつ資源を活用し、地域における多様な福祉ニーズや、既存の制度では対応できない人々への支援を行うことによって、地域の理解と信頼を得ることを目的とする。

2 事業展開

地域ケア会議(行政、社協、包括、石鳥谷会ほか関係機関)などの関係機関による会議を通して連携し、地域の課題等に対し、石鳥谷会がもつ資源を活用し、サロンへの講師派遣や介護教室、生活困窮者支援、認知症サポート事業などを展開する。

また、職員から吸い上げた石鳥谷会の強みとして、認知症に対する専門性の高さ、給食業務が直営による柔軟性、相談支援体制の充実、短期の重度者対応などが挙げられており、地域ケア会議等の中で検討される課題に対し、対応できるものは協力することとする。

イメージ図



5 事業紹介

① サロン、介護教室等への職員派遣

各地区サロンや介護教室等に講師として職員を派遣し、介護予防体操や介護保険事業の講座などを実施。

終了後には、参加者の話を聞き、今後の参考にします。

サロン等講師派遣の様子



5 事業紹介

② 認知症サポート事業

本会がもつ強みである認知症に関する専門性を活かし、地域住民や学校、企業などを対象とした認知症サポーター養成講座への講師派遣や、サロン等での認知症講座、認知症カフェなどを実施しています。

認知症カフェ（あったカフェ）の様子



開催日 年4回開催

場 所 石鳥谷町内「酒蔵交流館」

内 容 喫茶店のように落ち着いた空間の中で、お茶やお菓子を食べながら、おしゃべりの中で参加者の相談を聴くなど、会話重視で実施しています。

5 事業紹介

【講師派遣等の昨年度実績】

月 日	事 業 名	内 容
6月28日	ぶらっと予防教室	介護予防体操
7月5日	大明神自治公民館サロン	血圧測定・健康講話
7月21日	認知症サポーター養成講座	石鳥谷地区家族介護教室の講座
8月30日	大瀬川福祉の集い	「要介護になっても安心な生活を」と題して講話。
9月1日	認知症サポーター養成講座	孫のための認知症講座
9月15日	好地区敬老祭	参加者の健康管理
9月27日	認知症サポーター養成講座	(有)ノーティ社員対象の講座
11月7日	認知症サポーター養成講座	石鳥谷小4年生・保護者対象の講座
11月8日	おとめサロン	血圧測定・軽体操
11月21日	きづなグループサロン	認知症予防軽体操
1月30日	新堀地区コミュニティ会議ふるさと大学	「介護施設の利用方法などについて」と題して講話
3月8日	介護予防教室	介護予防についての軽体操

5 事業紹介

③緊急避難場所提供事業

行政や市社協等の関係機関と連携し、生活困窮者や災害等により、宿泊場所を必要とする方々を支援する緊急避難場所提供事業を実施しています。利用者は、宿泊場所や食事、入浴といったサービスを無料で利用できます。



【これまでの実績】

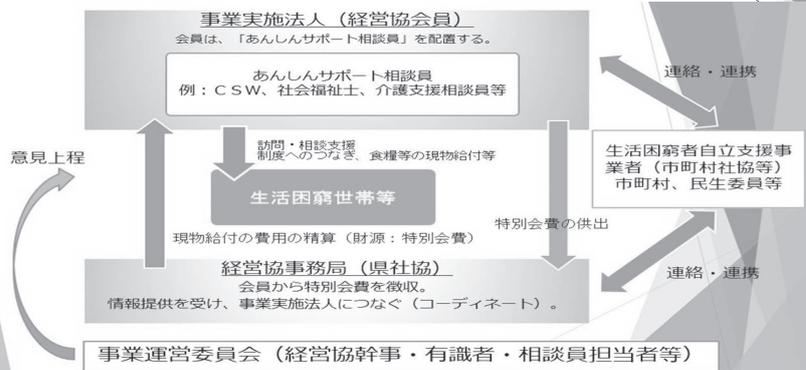
- 平成27年度 2件2名
- 平成28年度 1件2名
- 平成29年度 0件

※29年度は相談2件でしたが利用に繋がらず。

5 事業紹介

④IWATEあんしんサポート相談事業

岩手県が実施する社会福祉法人協働による地域公益活動推進事業「IWATEあんしんサポート相談事業」に参画・推進し、あんしんサポート相談員を4名配置。生活困窮者への支援をするとともに、花巻市内参画法人施設相談員を対象に、「花巻市あんしんサポートネットワーク会議」を開催し、相談員相互の連携強化及びスキルアップ研修を実施しています。



花巻市あんしんサポートネットワーク会議について

①花巻市の状況

- ・2006年に花巻市、石鳥谷町、東和町、大迫町が合併
- ・人口 97,022人
- ・世帯数 37,067世帯

※平成29年現在



②会員の状況及び相談件数

【平成28年度】

会員数	4法人	相談件数	10件
相談員数	7名	いしどりや荘の件数	9件

【平成29年度】

会員数	6法人	相談件数	3件
相談員数	13名	いしどりや荘の件数	0件

【平成30年8月末現在】

会員数	9法人	相談件数	1件
相談員数	21名	いしどりや荘の件数	1件

④会議の目的

【目的】

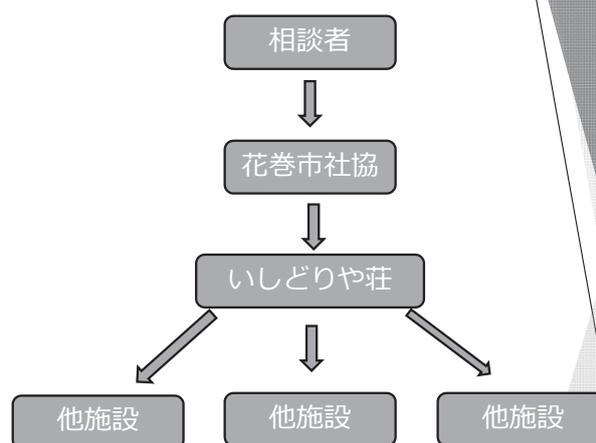
- ・相談員同士及び花巻市社協との連携強化
- ・相談員のスキルアップ
- ・相談員の負担軽減

相談員同士がなんでも相談できる関係を作り、お互いが助け合っ
て無理なく支援が出来る環境をつくる。

また、様々なケースに対応できるように、事例検討を通して学ぶ。



⑤支援の流れ



6 活動の成果

事業を実施する際、必ず市社協や行政と連携を図ることで、緊急避難場所提供事業やあんしんサポート相談事業など、支援から解決までスムーズに行うことができた。

あんしんサポートネットワーク会議を開催し、市社協や他施設相談員と連携を図ることで、施設や相談員の負担軽減を図りながら早期解決に繋げることができた。

各地区サロンや家族介護教室などに出向くことで、地域住民の声を聞く事ができた。

なにより市社協や行政、他法人と連携することで、我々の様な小規模法人でも、無理なく、効果的に地域貢献事業を実施することが出来た！！

ご清聴ありがとうございました